

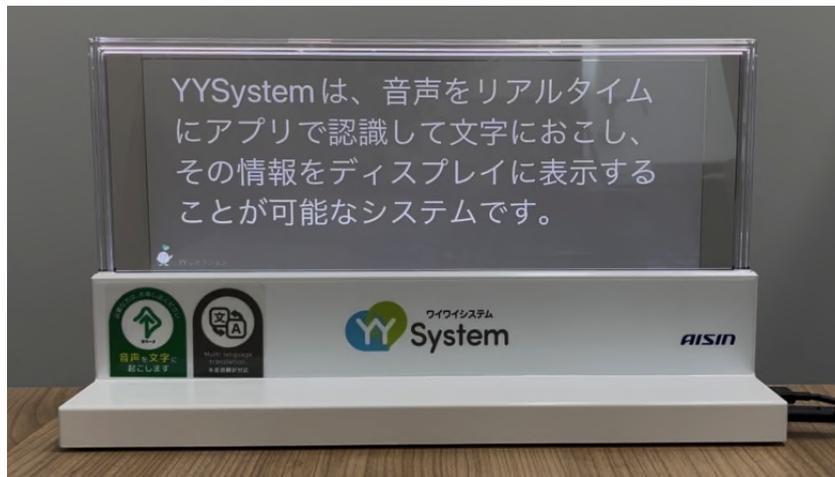
2024年12月13日
首都圏新都市鉄道株式会社

リアルタイム音声認識システム「YYSystem」を活用した 文字ディスプレイによるお客さま案内の 実証実験をつくば駅で実施します。

つくばエクスプレスを運営する首都圏新都市鉄道株式会社（代表取締役社長：渡邊 良、本社：東京都千代田区）は、株式会社アイシン（代表取締役社長：吉田 守孝、本社：愛知県刈谷市）が開発したリアルタイム音声認識システム「YYSystem（ワイワイシステム）」を活用したお客さま案内の実証実験を、2024年12月16日(月)～2025年1月13日(月)につくば駅のごあんないカウンターにて行います。

このシステムは 29 の言語に対応しており、人工知能（AI）を活用して会話をリアルタイムで翻訳し、透明ディスプレイに表示することができます。この機能により、インバウンドのお客さまや聴覚に障がいのあるお客さまなどへ、より円滑な対応が可能となることが期待されます。

本実証実験により得られたデータを分析し、駅でのご案内でよく使用する言葉や表現への対応が可能かなどについての検証を行い、本導入を目指します。



透明ディスプレイ（イメージ）

実証実験の概要

1. 目的： ディスプレイの有用性および対面でのコミュニケーションの有効性を検証する。
2. 実証期間： 2024年12月16日（月）～ 2025年1月13日（月）
※実証開始日（12月16日）は11:00頃より使用開始予定。
3. 実施箇所： つくば駅ごあんないカウンター
4. 導入システム
 - ・ ソフトウェア： YYレセプション
(YYSystem のアプリケーションシリーズ)
※日本語・英語・中国語・韓国語など 29 の言語に対応
 - ・ ハードウェア： 透明ディスプレイ、指向性マイクなど

■「YYSystem」の概要

製品名称：音声認識システム「YYSystem」

開発会社：株式会社アイシン

特徴：声や音を可視化する独自のアルゴリズムをコアとして「意思疎通支援」を行うアプリケーションシリーズ。聴覚障がいのある自社の従業員向けに開発され、現在は外国人に向けた多言語対応ができるようにするなど対象と機能を拡大しています。



聴覚障がいのあるお客さま向けのご案内表示



インバウンドのお客さま向けのご案内表示

以上